

賃 貸 借 仕 様 書

- 1 件 名 県立加古川北高等学校普通科教育用コンピュータ一式（賃貸借）
- 2 調達 の 目 的 学校の教育目標を効果的に達成するための ICT 環境を整備し、各教科・科目の学習において、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を適切かつ実践的、主体的に活用できる学習活動を充実させるために、教育用コンピュータシステムをコンピュータ教室に整備する。
- 3 品目及び数量 県立加古川北高等学校普通科教育用コンピュータシステム
1セット
- 4 契 約 期 間 令和 7 (2025) 年 3 月 31 日～令和 12(2030) 年 3 月 30 日（5 年間）
- 5 設 置 場 所 兵庫県立加古川北高等学校
〒675-0019
兵庫県加古川市野口町水足 867-1
- 6 そ の 他
- (1) 設置時期等の作業工程については、学校担当者と打合せを行うこと。
※令和 7 年 3 月 30 日までに設置を完了させること。
 - (2) コンピュータ等の梱包材（段ボール、発泡スチロール等）は、本契約事業者の負担にて引取処分を行うこと。
 - (3) 機器の搬入・調整・搬出に係る経費は、賃貸借料に含めること。
 - (4) 本契約期間（R7. 3. 31～R12. 3. 30）が満了した機器については、引取を原則とするが、学校が希望する場合は、機器の一部譲渡について別途協議可能とすること（譲渡した機器等の最終的な処分は学校で負担）。
 - (5) 現行契約期間（～R7. 3. 30）が満了した機器のうち、以後使用しないものについては、本契約事業者において、取り外し及び撤去のうえ、後日現行契約事業者による回収が円滑にできるよう、学校担当者が指定する場所（1 か所）に集約しておくこと。

7 仕 様 詳 細

I 教育情報ネットワークへの接続（図 1 参照）

各県立学校は、教育情報ネットワークを介してインターネットに接続されている。

- (1) 本調達で整備するコンピュータ等は、教育情報ネットワークを介して、インターネットに接続すること。
- (2) 本調達で整備するコンピュータ等は、生徒系ネットワークに接続すること。

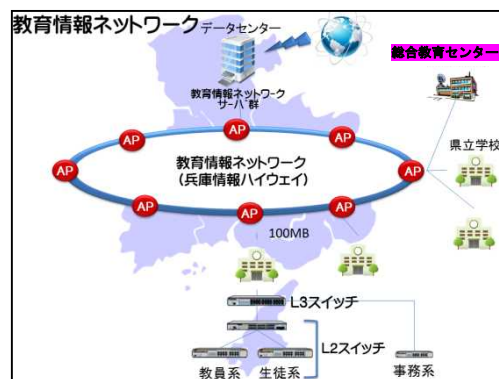


図 1 教育情報ネットワーク概念図

Ⅱ 校内ネットワークへの接続（図2参照）

校内ネットワークは、基幹 L2 スイッチ（スイッチA）や L3 スイッチ等を設置・構成することにより、教育情報ネットワークを活用している。また、校内ネットワークは、①新生徒系（無線生徒系）LAN、②旧生徒系（有線生徒系）LAN、③教員系 LAN、④県庁 WAN を物理的・論理的に分離している。

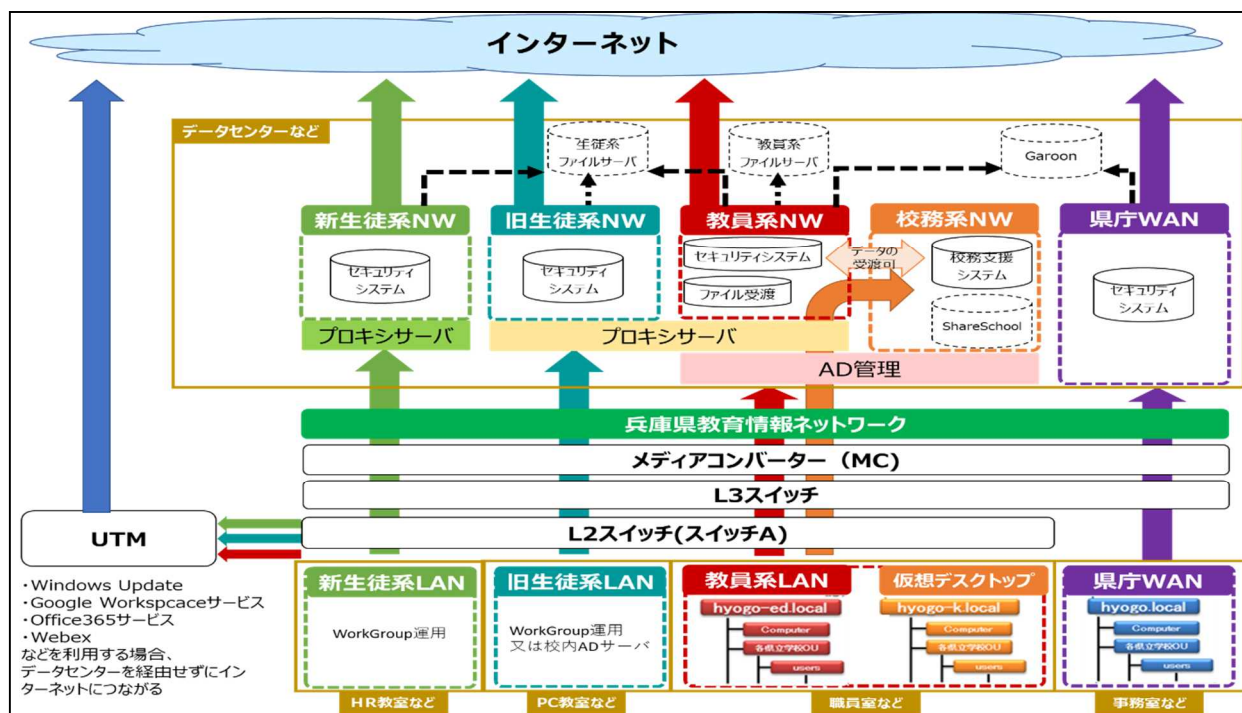


図2 教育情報ネットワーク及び校内ネットワーク図

- (1) コンピュータ教室の校内 LAN への接続については、旧生徒系 LAN (vlan3) とし、教員系 LAN に接続しないこと。また、その他の機器等においても、教員系 LAN への接続を行わないこと。
- (2) コンピュータ等に付与する IP アドレスについては、生徒系ネットワークの IP アドレスを固定に設定すること。（詳細は学校担当者との打合せにより設定すること）
- (3) コンピュータのネットワーク接続に際し、「自動プロキシセットアップ（セットアップスクリプトを使う）」を設定すること。

※スクリプトのアドレス

- ・新生徒系 <http://proxy-pac2.hyogo-c.ed.jp/proxy.pac>
- ・旧生徒系 <http://proxy-pac1.hyogo-c.ed.jp/proxy.pac>

- (4) コンピュータにログインするユーザ ID は、学校が指定するものを使用すること。校内 AD サーバを設置し、生徒は個人ユーザ ID でログインして使用するものとする。また、メンテナンスおよびテスト用に AD にログインするための ID および、ローカルアカウントを設定すること。これらも詳細は学校が指定する。
- (5) 1 人 1 台端末とコンピュータ教室とのベストミックスを図るため、コンピュータ教室には生徒 BYOD 等が接続できる無線 LAN アクセスポイント（新生徒系 LAN）が設置されているため、使用時にこれらと干渉（影響）しないこと。

Ⅲ コンピュータシステムの共通仕様

項 目	仕 様
①動作環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ 温度条件：5～35℃（動作時） ・ 電源：AC100V±10%
②提出書類等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校に納品されたコンピュータの製造番号、整理番号（賃貸借物件整理票）、製造年月日、品名（機器名）、コンピュータ名、インストールソフト名（バージョン、シリアルナンバーを含む）をファイル及び帳票にて提出すること。 ・ 学校に納品されたコンピュータ等に、納入開始年月日、納入事業者連絡先などを記入したシールを貼付すること。 ・ システム等の諸設定については、必要に応じて校内 LAN 工事請負事業者と学校担当者、場合によっては県立総合教育センター（情報教育研修課）と協議して行うこと。 ・ ハードウェア取扱説明書、ソフトウェア取扱説明書、OS、アプリケーションソフトウェアのインストール媒体は、それぞれまとめて指定場所に納品すること。 ・ ハードウェア・ソフトウェア・設定情報など、システム全体の詳細を記した「完成図書」を学校に納品すること。
③保守内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 契約期間中は、システム一式の保守を行うこと。なお、原則として消耗品は保守の範囲に含まないが、コンピュータや NAS などの HDD 等補助記憶装置の故障、UPS のバッテリーは保守の範囲内とする。 ・ サーバやネットワーク機器については、オンサイト保守とすること。 ・ コンピュータの本体等に支障がある場合は、代替機を提供すること。 ・ 保守費用は、修理時の交換部品代、ソフトウェアの再インストール費用なども含むこと。 ・ 保守の受付時間は、平日の 9:00 から 17:30 までとする。 ・ 修理依頼の連絡が 12:00 までに行われた場合は当日中に、12:00 以降であれば翌日中に引取り等の対応を行うこと。ただし、県教育委員会が止むを得ないと判断した場合は除く。 ・ 修理受付については、本件専用の修理対応窓口を設けるなど、受付が迅速に行えるよう連絡先を明示すること。 ・ 使用者の故意または過失による障害については、保守対象外とする。（故意または過失による障害は納入事業者の判断による） ・ 修理依頼の際、発生した派遣が無効になるような場合であっても、その費用について別途請求が発生しないこと。 ・ 保守に係わる経費は全て契約に含むこと。 ・ 事故については、免責規定で除外されない限り、移動・輸送中の損害も含め、「全ての偶然なる事故により保険の目的について生じた損害」が保障されること。 ・ 学校からのハードウェアやソフトウェアに関する質問サポートを行うこと。（質問は学校の代表者を原則とする） ・ システムの復元が容易に行えるようにすること。 ・ システムに問題点（バグ等）が発見された場合、速やかに対応する

	<p>こと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの OS 修正プログラム適用及びアップデート、アプリケーションソフトウェアの修正プログラム適用及びバージョンアップ等については、現行環境への影響を調査したうえで、影響がない範囲、時期に実施すること。 ・賃貸借期間中に OS のサポート期間が終了する場合、県教育委員会が指定する期間に OS のアップグレードに関する作業支援を行い、授業等の使用で問題なく動作するよう調整等を行うこと。 ・情報セキュリティ対策のため、「兵庫県教育情報セキュリティ対策基準」を遵守すること。 ・コンピュータ等を廃棄または返還する場合、記憶装置に含まれる情報が復元できないよう、物理的または磁気的な破壊を確実に実施すること。ただし、機器の破壊ができない場合は、米国国防省規格等に基づく専用ソフトウェアによるデータ削除を実施すること。 ・システムの更新の前倒し、学校の統廃合、地震・火災・水害・落雷・台風・煙害等の自然災害による復興資金捻出のための予算削減など、止むを得ない場合は、関係者による協議により中途解約できるものとし、その場合の未経過賃貸借料は発生しないものとする。 ・自然災害等で賃貸借物件が被災した場合は、次の対応をとることとする。 <ul style="list-style-type: none"> ①滅失した場合：違約金（未経過賃貸借料）の負担なしで、契約を終了することを可能とする。 ②修理等により修復可能な場合：継続的に賃貸借料を支払うことを前提に、修理に係る費用は賃貸事業者が負担するものとする。 ・賃貸借期間中は、物件に動産総合保険を付することとし、落下等による故障等の日常的な事故から、自然災害、盗難等に適用し、保険金額を超えた原状復帰費用は賃貸事業者が負担するものとする。
<p>④コンピュータ教室への設置等工事</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータ教室への設置については、学校担当者が指定する教室に設置及び設定等の作業を行うこと。 ・電源工事が必要な場合は、電源を用意すること。また、OA タップを必要分用意すること ・新たに LAN 配線工事の必要はなく、現行の LAN ケーブルを利用して配線を行うこと。ただし、現在の LAN 配線に不良部分がないことを計測して確認すること。不良があるときは不良箇所のみ新たに LAN 配線を行うこと。その際、新規の LAN ケーブルは Cat 6 以上とすること。予備の LAN ケーブルを配線しておくこと。予備数や位置は学校と協議を行うこと。 ・ケーブル等は、床下を通すが、外部に出る部分は必要に応じてモール等でカバーを行う等、美観を損なわないこと。また、生徒等が負傷することがないようにすること。 ・地震等の災害でサーバ等が落下することがないように設置すること。設置方法については、学校担当者と協議を行うこと。 ・設置及び設定が完了した後は、学校担当者にコンピュータ等の動作確認等について説明のうえ、研修を行うこと。

Ⅳ コンピュータシステムの各構成

教員用コンピュータ（以下、「教員 PC」という。）、生徒用コンピュータ（以下、「生徒 PC」という。）、その他サーバ等周辺機器を接続したネットワークによるコンピュータシステムを構築する。また、本システムは、校内の旧生徒系ネットワークに接続し、教育情報ネットワークを介してインターネットに接続する。

教員 PC 及び生徒 PC の OS は、Windows 11 Pro (64 ビット) の最新バージョンとする。ただし、県の EES 包括契約プログラムを使用し Windows 11 Enterprise (64 ビット) でもよい。また、周辺機器等は上記の OS に対応し、十分に機能が発揮できるスペックを有すること。

1	教員 PC	一式
2	生徒 PC	一式
3	ソフトウェア	一式
4	ネットワーク機器（配線を含む）	一式
5	周辺機器（サーバを含む）	一式

- ・教員 PC、生徒 PC 等はビジネスモデル（PC は Windows 11 Enterprise エディションまで対応可であるもの）とすること。
- ・ケーブル等は、特に記載がなくてもシステムとして構成できるように付属すること。
- ・周辺機器は、それらの機器の機能が利用できるインタフェースやドライバなどが付属し、それぞれの OS において問題なく動作できること。
- ・コンピュータ導入の際、デスクトップの表示設定、不要なアプリケーションの削除及びコンピュータセキュリティ識別子（SID）が重複しないよう、一般化作業を行うこと。

1	教員 PC 仕様
---	----------

1-1 教員 PC（デスクトップ型） 1 セット

- ・システムの機能が十分発揮できるだけの能力を有すること。

筐体	: デスクトップ（省スペース型）
CPU	: インテル Core i5-13400 (P コア 4.6GHz、E コア 3.3GHz) 以上
主記憶装置	: 16GB 以上
補助記憶装置	: SSD (DRAM-less SSD/PCIe NVMe) 1TB 以上
インタフェース	: USB2.0 (Type-A) を 7 ポート以上（前面に 2 ポート以上装備していること） USB3.2 (Type-A) を 3 ポート以上（前面に 1 ポート以上装備していること） USB3.2 (Type-C) を 1 ポート以上 : DisplayPort を 2 つ以上
有線 LAN 機能	: 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T Wake up On LAN に対応していること
光学ドライブ	: スーパーマルチドライブ
入力装置	: キーボード (109A キー) : 光学式マウス
サウンド	: サウンドカード（オンボード可）

節電機能	: コンピュータ本体の電源を OFF にすると、同時にディスプレイの電源も OFF になる電源連動式サービスコンセントを備えていること : 待機電力をゼロにするメインスイッチを装備していること
環境対応	: グリーン購入法適合製品であること : エコマーク認証ラベル取得製品であること
ディスプレイ	: デュアルディスプレイで構成すること (仕様は 5-1 参照)
参考品番	: 富士通「ESPRIMO D7014/RX」

2 生徒 PC 仕様

2-1 生徒 PC (ノート型) 38セット

- ・システムの機能が十分発揮できるだけの能力を有すること。

筐体	: ノート型
CPU	: インテル Core i3-13515U(P コア 4.50GHz, E コア 3.30GHz) 以上
主記憶装置	: 8GB 以上
補助記憶装置	: SSD(DRAM-less SSD/PCIe NVMe) 256GB 以上
インタフェース	: USB3.2(Type-A)を3ポート以上 : USB3.2(Type-C)を1ポート以上 : アナログ RGB、HDMI 各1端子以上
有線 LAN 機能	: 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T WakeUp On LAN に対応していること
無線 LAN 機能	: IEEE802.11a/b/g/n/ac/ax 準拠
光学ドライブ	: なし
マウス	: 光学式マウス
サウンド	: ステレオスピーカー内蔵
省電力機能	: バッテリー寿命を延ばすためにフル充電を回避すること : ハードメーカー純正のユーティリティが実装されていること
出力装置 (ディスプレイ)	: 15.6 インチワイド (HD) 液晶以上 : LED バックライト
参考品番	: 富士通「LIFEBOOK A5513/RX」

3 ソフトウェア 仕様

3-1 教員 PC 及び生徒 PC 用ソフトウェア

各ソフトウェアに関して、Windows 11 Pro (64 ビット) の最新バージョンに対応し、授業等に支障なく動作できるようにすること。なお、納品の時点で対応していない場合は、学校の依頼に応じて、修正プログラムの適用やバージョンアップ等を実施すること。

なお、令和 6 年 9 月 1 日から「Microsoft 365 A3 ライセンス (EES 包括契約プログラム)」を県教育委員会が保有しているため、今回の調達において、このライセンスを利用してもよい。

① 基本ソフトウェア (OS) 教員 PC 及び生徒 PC の台数分

- ・ Windows 11 Pro (64 ビット) 日本語版の最新バージョンとすること
- ※県の「Microsoft 365 A3 ライセンス (EES 包括契約プログラム)」により、Windows アップグレード権が利用可能 (例: Windows 11 Home→Enterprise) ただし、ハードウェアが対応すること
- ※Windows のライセンスキーは、県教育委員会で保有するものが利用可能 (教育企画課まで問い合わせること)
- ・ システムが壊れた場合、バックアップ等からシステムが復元できること
- ・ Windows Server に接続するために必要なデバイス CAL が必要である
- ・ デバイス CAL については県の「Microsoft 365 A3 ライセンス (EES 包括契約プログラム)」が利用可能 (調達不要)。

② ウイルス対策ソフトウェア 教員 PC 及び生徒 PC の台数分

- ・ コンピュータウイルス等のマルウェアを検出及び駆除し、システムを保護できること
- ・ ウイルス定義ファイルを定期的に更新できること
- ・ OS に付属のものではなく、以下の専用のソフトを使用すること
- ・ TrendMicro Apex One を使用し、サーバに集中管理するためのマネージメントソフトをインストールして集中管理できるように設定すること。学校のライセンス (Trendmicro エディケーションパック) を使用してよい (調達不要)。 (アクティベーションコードは学校に問い合わせること)

③ クローニングソフトウェア 教員 PC 及び生徒 PC の台数分

- ・ 教員 PC 及び生徒 PC 全体のディスクイメージを作成し、そのイメージを複数のコンピュータに展開したり、故障の際は作成したイメージからディスクの復旧を行うこと
- ※参考品番: Acronis 「Acronis Snap Deploy for PC Deployment」、または、Symantec Ghost Solution Suite

④ Office ソフトウェア 教員 PC 及び生徒 PC の台数分

- ・ 文書作成、表計算、スライド作成等の機能が統合的に使えること
- ※県の「Microsoft 365 A3 ライセンス (EES 包括契約プログラム)」により、「Office Professional Plus 2021 (永続版)」が利用可能 (調達不要)
- ※「Office Professional Plus 2021 (永続版)」のライセンスキーは、県教育委員会で保有するものが利用可能 (教育企画課まで問い合わせること)
- ※本契約期間中に導入予定の Office のメインストリームサポートが終了する場合、終了日までに Office のバージョンを更新すること

⑦ フリーソフトウェア 教員 PC 及び生徒 PC の台数分

- ・ 次に挙げるソフトウェアの最新バージョンを導入すること
 - ・ Web ブラウザ (Google Chrome)
 - ・ Web ブラウザ (Microsoft Edge)
 - ・ 圧縮解凍ソフトウェア (Lhaz)
 - ・ PDF 閲覧ソフトウェア (Adobe Reader)
 - ・ 動画再生ソフトウェア (VLC media player)
 - ・ 音楽再生ソフトウェア
 - ・ 画像処理ソフトウェア (Gimp)
 - ・ 3D 画像処理ソフトウェア (Blender)
 - ・ テキストエディター (Visual Studio Code)
 - ・ 開発ソフトウェア python (python.org)

- ・プログラミング言語開発環境 Scatch(Scratch3.0 オフライン版)
- ・その他、導入時に学校と相談すること

4 ネットワーク機器（配線を含む） 仕様

4-1 L2 スイッチ（24 ポート／8 ポート） 1 セット(調達不要)

- ・1000BASE-T 対応
- ・既存の装置を利用する(調達不要)
- ・動作環境 50℃に対応した製品であること
- ・ループ検知機能を有していること
- ・24 ポート 2 台、8 ポート 1 台

※既存機種：バッファロー「BS-GU2024（24 ポート）2、BS-GU2008（8 ポート）1」

5 周辺機器 仕様

5-1 ディスプレイ

①教員 PC 用ディスプレイ 2 セット

23.8 型ディスプレイ（スピーカー機能付き）

- ・解像度：フル HD1920×1080 以上
- ・非光沢パネル
- ・消費電力：最大 26W 以下
- ・スピーカー：ステレオ（1 W + 1 W）以上
- ・アナログ RGB、HDMI、DisplayPort 各 1 端子以上
- ・フリッカーレス設計
- ・ブルーライトリダクション機能付き
- ・国際エネルギースタープログラム及びグリーン購入法適合製品であること

※参考品番：I-O データ「LCD-DF241EDW-A」

③サーバ用ディスプレイ 1 セット

21.5 型ディスプレイ（スピーカー機能付き）

○既存の装置を利用する（調達不要）

- ・解像度：1280×1024

※既存機種：I-O データ「LCD-AD173SESW」

○調達する場合

- ・解像度：フル HD1920×1080 以上
- ・非光沢パネル
- ・消費電力：最大 19W 以下
- ・スピーカー内蔵 ステレオ（1 W + 1 W）以上
- ・アナログ RGB、DVI-D、HDMI 各 1 端子以上
- ・フリッカーレス設計
- ・ブルーライトリダクション機能付き
- ・国際エネルギースタープログラム及びグリーン購入法適合製品であること

5-2 サーバ 1セット

- ・コンピュータシステムの機能が十分発揮できるだけの能力を有すること。
- ・サーバ専用機であること。
- ・ハードディスクの全情報がバックアップできること。(Windows Server 付属のバックアップツールを使用して既存 NAS にバックアップする。またはバックアップ専用のソフトを導入してバックアップしてもよい。)
- ・保証延長パック（当日訪問修理）を5年間分付けること。(HDD や UPS のバッテリーなどの消耗品に対しても無償で修理を行うこと)
- ・現行サーバからドメインユーザやファイルなどの移行を行うこと。
- ・システムの運用にあたり必要な設定(ActiveDirectory のグループポリシーの設定やログインスクリプト、アクセス権の設定、必要な BAT ファイルや PowerShell 等のスクリプトの準備など)を学校担当者と打ち合わせる。設定内容の概要は次の通り
 - ・ハードディスクのパーティションの分割
 - ・新規ユーザの作成や個人フォルダなどの設定等を Excel ファイルから、自動で追加できるようなスクリプトの準備
 - ・卒業したユーザや個人フォルダを自動で削除するスクリプトの準備
 - ・ユーザの個人フォルダ、ユーザとデータのやり取りに必要なフォルダ（ファイルを配布したり、生徒側がファイルを提出するためのフォルダ）の作成及び適切なアクセス権の設定
 - ・教師ユーザ、生徒ユーザが使用できる機能(コントロールパネルの使用項目など)の制限の設定
 - ・ユーザがログイン時に各ユーザに必要な共有フォルダをドライブレターへ割り当てたり、コントロールの使用制限など AD のグループポリシーの機能やログインスクリプトを用いて生徒が適切に使用できる環境設定などを行う

CPU	: Intel Xeon プロセッサ E-2414(2.6GHz/4 コア/8MB)以上
主記憶装置	: 16GB 以上とする（純正であること）
補助記憶装置	: ハードディスク 約 2 TB 以上（実容量） (RAID 1 で構成すること)
インタフェース	: USB× 8 以上 : アナログ RGB× 1 以上
有線 LAN 機能	: 10/100/1000Base-T TX 2 ポート以上
光学ドライブ	: DVD-ROM 以上
入力装置	: キーボード : マウス
騒音値	: 教室内に設置して運用できる静音設計であること（約 30dB 以下）
省スペース	: 100mm×400mm×340mm 以下の省スペース設計であること
基本ソフトウェア	: Windows Server 2022 以上の最新バージョンであること ※県の「Microsoft 365 A3 ライセンス（EES 包括契約プログラム）」により、デバイス CAL（クライアントアクセスライセンス）が利用可能（調達不要）
バックアップ	: バックアップ用ソフトウェアを適切に設定し、定期的に HDD にバックアップを行うこと : システムが壊れた場合、バックアップからシステムが復元できること

ディスプレイ	: シングルディスプレイで構成すること (仕様は 5-1 参照)
参考品番	: 富士通「PRIMERGY TX1320 M6」(サーバ)

5-3 サーバ用 UPS 1 セット

<ul style="list-style-type: none"> ・サーバと連携した自動シャットダウン機能を有すること ・出力容量が 750VA 以上であること
※参考品番：オムロン「BN75T」、シュナイダーエレクトリック「SMT750J」

6 現行機器の継続使用

次に挙げる機器（現行契約期間（～R7. 3. 30）が満了し、学校に譲渡を受けた機器等）、及び、学校が購入して現在使用している機器についても、学校担当者による指示のもと、システムとして機能できるよう、設置及び設定を行うこと。なお、本契約期間（R7. 3. 31～R12. 3. 30）満了時におけるこれらの機器の最終的な処分については、学校で負担する。

機器名（メーカー・品番等）	台数	用 途
・ OKI C835DNT	1	A3 カラーレーザプリンタ
・ brother HL-L5100DN	2	A4 モノクロレーザプリンタ
・ EPSON EB-U42	1	プロジェクター*2
・ ELMO L-12	1	書画カメラ*2
・ BUFALLO BS-GU2024	2	24 ポートスイッチ*1
・ BUFALLO BS-GU2008	1	8 ポートスイッチ*1
・ SANWA SUPPLY VGA-SP2	1	VGA 分配器*2
・ SANWA SUPPLY SW-EV2N	1	VGA 切り替え器*2
・ SANWA SUPPLY VGA-8	1	VGA 分配器*2
・ オーディオアンプ	1	教師機音声出力を接続する

注：プリンタ 3 台はいずれも既存 LAN 配線の HUB に接続されている

*1 既存 LAN 配線に使用されている

*2 既存の中間モニタとその配線を利用して、教師機の生徒提示用のディスプレイを接続する

コンピュータ室 レイアウト図

兵庫県立加古川北高等学校

【第1情報教室】

学校 PC 2 台



S-42

S-41

学校追加 PC 2 台



S-40

S-39



S-38

S-37



既存 A4プリンタ 2 台



~ S-04

S-03

生徒機と既存中間モニター



S-02

S-01

学校プロジェクタ オーディオアンプ、実物投影機



スクリーン

教師機、デュアルディスプレイ、既存 A3 カラープリンタ

ドア(引き戸)

廊下



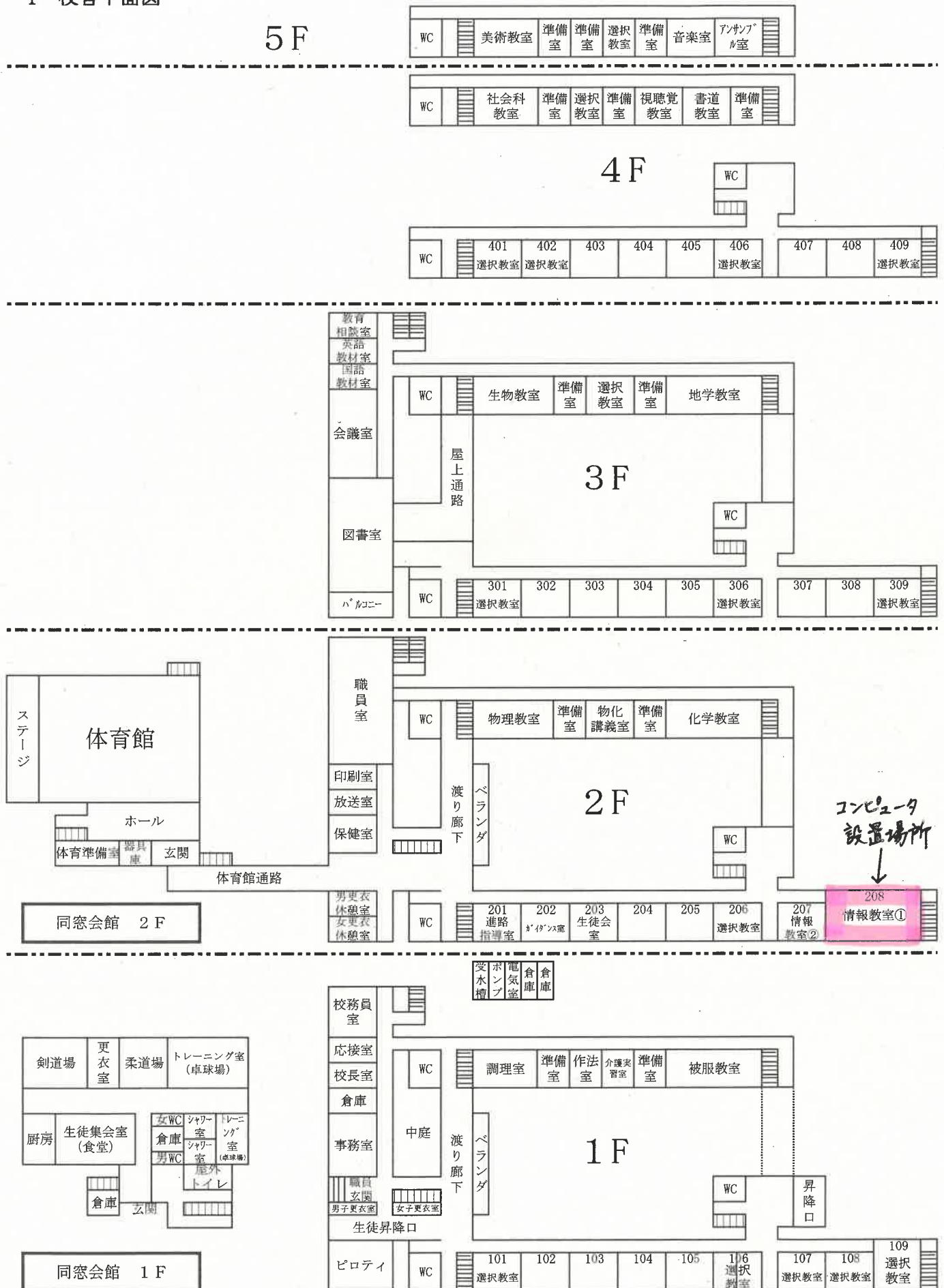
既存 NAS

ドア

既存ディスプレイ、サーバ

【情報準備室】

Ⅷ 建物配置図等
1 校舎平面図



建物配置図

